



<インドネシア・リサーチレポート>

情報提供用資料

2021年1月12日

インドネシアの12月末の外貨準備高 4カ月ぶり増加し、1,359億ドル

インドネシア中央銀行の8日の発表によると、2020年12月末の外貨準備高は1,359億ドル(約14.1兆円)で11月末比で1.72%の増加となった。8月末以降は減少が続いていたが、4カ月ぶりの増加。中銀によると海外からの借款の引き出しや税収増が増加の主因。

同国外貨準備高は、輸入代金の10.2カ月分、輸入代金と対外債務の返済額を合わせた額の9.8カ月分に相当する水準となっており、安全性とされる3か月分を上回っている。



出所: インドネシア中央銀行

www.capital-am.co.jp/

以上